



姿勢を正す理由

「うちの子、とにかく姿勢が悪くて……」

先日、入塾されたお母さんが気にしていたのがわが子の姿勢。家で勉強を始めると、すぐに姿勢が悪くなってしまおうそう。漢字や計算が大事なのはわかるんだけど、塾ではまず姿勢をみてほしいとのことだった。

僕もこのお母さんの考え方には大賛成だ。姿勢が悪いまま勉強し続けるっていうのは、みんながクロールで泳いでいるのに自分だけ犬かきで泳ぎ続けるようなもの。効率が悪すぎて、いくらがんばっても差が開くばかりだ。

だからといって「姿勢を直しなさい」と注意するだけじゃ、なかなかうまくいかない。悪い姿勢が体に染み付いちゃっている子の場合には特にね。姿勢に関して何度も注意されてきたので「ああ、またか……」と聞き流してしまうんだ。

大切なのは注意するだけじゃなくて「なぜ姿勢をよくしなければならぬのか」という理由も伝えること。たとえばうつぶせになってしまう子には、僕ならこんなふうに声をかけている。

「ほら、ずいぶん背中が丸まっている。テキストと目の距離がずいぶん近くなってるよね。それじゃ、テキストのこのへんしか見えてないでしょ？ さっきから体が右へ左へ動いているのは、そのせいだよ。姿勢が悪いせいで、体ごと動かして見るのが癖になっているんだ。そんなよけいな動きをしていたら、スピードは上がらないしミスも増えちゃうよ。テストで答えを写し間違えて×になることも多いんじゃない？ 原因は姿勢の悪さにあると思うよ。」

——じゃあ、背中を伸ばして座ってみようか。イスもちゃんと引いてね。どう？ テキストもノートも見える範囲が一気に広がったでしょ。目をちょっと動かすだけで、問題もすべて読めるしノートも書けるよね。こっちのほうがスピードも上がるし、ミスも減る気がしない？ それじゃ、これからは背中を伸ばしてがんばろうね！」

背中を伸ばすと、視野が広がり勉強の効率が上がる。もちろん、こうした理由を伝えたからといってすぐに正しい姿勢が身につくわけじゃない。けれど、姿勢に対する意識は変わる。意識が変われば、あとは自分で気を付けたり僕らに指摘されたりするうちに正しい姿勢が当たり前になっていく。

ちなみに、姿勢を正す理由はパターン別にいくつもある。体がななめになってしまう子。足を組んでしまう子。利き手ではない方の手をぶらりと下げてしまう子。これからもその子に合った理由を添えてビシビシ言っていくよ。正しい姿勢には、勉強を効率よく長時間続けるための知恵がつまっているんだ。これを使わないのは、ほんとうにもったいないからね。(菅野)



小3 ウイング



●算数の勉強について

「長さ」の単元では、巻き尺の読み取りに苦労することが多かったです。小さな目盛りと大きな目盛りがそれぞれ何 cm なのか？とまっている子には口頭で質問しながら取り組ませました。また、6月はずいぶん東計算の宿題を進めることができました。そこでは「時刻」の問題での間違いが多いです。ただ、解き直しまで一人でできているので理解はできています。7月はコンクールがあります。東計算もコンクールの練習になっています。100点がとれるようにていねいに取り組んでみましょう。(奥)

●国語の勉強について

6月の文章題は「ヨースケくん 小学生はいかに生きるべきか」という物語文でした。作者はズッコケ3人組シリーズの那須正幹さん。読む力をつけるには、ピッタリの本です。設問の意味がわかりにくいものはヒントをあげながら進めます。川が増水するシーンでは、目の錯覚についての話がわからないようです。そこでたとえ話。「となりのホームの電車が動き出すと、止まっている自分の電車が動いたように感じるよね？それと同じだね」って話したらKくんの「それある！」と大きな声。文章のイメージができれば読む力もついていきます。(池田) ※国算コンクールは7月19日(木)に実施します。



今月の本棚



『ヤモリの指から不思議なテープ』

石田秀輝／監修 松田素子・江口絵里／文
西澤真樹子／絵 (アリス館 1365円)

～内容紹介(まえがきより)～

ヤモリはなぜ、壁や天井を歩き回れるのか？ カタツムリの殻はなぜ、いつ見てもきれいなのか？ (中略) エネルギーを使いすぎず、環境をこわさず、自然とともに生きていける新しい技術や物を作りだすこと。それこそが、人類にとって、地球にとって、これからもっとも大切になる未来の技術。自然に学ぶ技術、ネイチャー・テクノロジーです。

時速300キロを越える新型新幹線の開発上もっとも難しかったのは、高速で走る車体、特に屋根の上にあるパンタグラフから出る騒音をどうするかということでした。それを解決したのが実はフクロウの羽。フクロウはもっとも静かに飛ぶ鳥です。羽にある小さなギザギザの突起のおかげで音の原因となる大きな空気の渦が発生しません。それを参考にしてパンタグラフにも小さな突起をつけたところ、これが大成功。今も新大阪～博多間を走っているN500系の誕生です。

このように自然から学んだ身近な技術がたくさん紹介されています。たとえばタイトルにもなっているヤモリの指。ヤモリは壁も天井もツルツルのガラスでもお構いなしに歩き回ることができます。それなのに指には粘着質の物質も吸盤も爪もありません。あるのは4足合計で200万本という細かい毛。この毛が壁に吸い付くことによって計算上は120キロまで支えられるというのです。小さなヤモリの4つの足で、約0.1tの山崎先生だって天井からぶら下がるっていうんだからもうビックリ！読みやすい文章でイラストも多く、読みがなもふってありますから小学生から楽しめます。内容は大人が読んでも思わずうなるほど奥が深いものです。研究や開発の現場のエピソードももりだくさん。140ページと薄めの本ですが、中身はとって濃いの1冊です。(菅野)

ヘリオス



1. 学力テスト (中学部1年・2年)

◇日程 7/12(木)…1SS、2SS 7/13(金)…1T、2T

前期中間試験も終わり、夏休み前に自分の実力がどれほどなのかチェックする良い機会です。みんながテスト勉強を通してどれだけレベルアップしているのか楽しみにしています。6月には高校見学に行ったという話もちろほら聞いています。ぜひ合格判定の欄には自分の気になっている高校や志望校を書いてください。※3年は全県模試実施のため、今月の学力テストは1年、2年のみです。

2. コンクール (小学部)

◇日程 7/9(月)…4LB理科、5LB社会、6LB社会
7/17(火)~7/20(金)…上記以外

夏期講習の前に第2回のコンクールがあります。今回は祝日の影響で、月曜日のコンクールのみ7/9に実施と少し早めの日程になっています。6月最終週の授業より練習は開始していますが、家でもしっかり準備をしてテストにのぞみましょう。前回のコンクールで勉強のやり方がわかった子も多いと思います。点数アップする教科が増えることを期待しています。

3. 夏期講習スタート! (小学部&中学部)

◇日程 7/21(土)~8/25(土)

夏期講習は学年、クラスによって日程や時間が異なりますので、6月に郵送いたしました『夏期講習実施要項』をご覧ください。長い夏休みの期間では、大きく実力をつける子がたくさんできます。特に受験生は、学校見学に参加する機会も増えてくるはず。見学して気に入った高校への合格の可能性も夏期講習のがんばり次第で大きく変わります。中3は夏休みの最後に全県模試も実施します。まずはそこでのいい結果を目標としてがんばりましょう。

※講習は年間カリキュラムに組み込まれていますので、全員参加をお願いします。

※算数復習講座(小5・小6:選択制)をご希望の方は、7月末までに『夏期講習実施要項』内の申込用紙をご提出ください。



今月の宿題&小テスト 達成状況優秀者

◇小学部: 通常の宿題 (90%以上)

河野晃大 100% 紅林菜々 100% 井田寧音 90% 坂本裕和 93% 塙望恵実 90%
古川柊助 93% 紅林真衣 95% 小室柚子 100% 沼龍太 100% 高橋翔 90%
池内菜緒 100% 植田雄大 95%

◇小学部: 束計算 (90%以上) ※30枚を直しまでやって100%

沼蒼太 110% 紅林菜々 112% 河野晃大 142% 植田泰地 97% 上原健太 163%
坂本裕和 197% 堂前輝久 120% 古川柊助 147% 石井稜馬 127% 紅林真衣 165%
高橋翔 127% 池内菜緒 258%

◇中学部: 宿題・漢字&単語小テスト (計90%以上)

畔柳大 93% 宮内里奈 93% 山室宏貴 90% 望月拓実 90% 岩崎幹大 90%
青木彩実 90% 今井麻優子 100% 高木詩織 100% 大塚桃花 100% 西村奈津美 90%
西谷悠 100% 池上雄介 90% 松本広渡 90% 菊池瞳 100% 山崎ちさと 90%
佐藤亮 90% 祝田桃花 96% 増田祐馬 100%

飛鳥



▼4年生 「できるまでやる」

算数の勉強は「わかった」かどうかを確認するだけでは意味がありません。ひとりで「できる」かどうかです。一度でも理解できると、どうしても類題をたくさん解くことを忘れがちです。授業のときは「わかった」と声をあげていた問題がテストでできなかったなんてことも少なくありません。身につけていなかった問題はケアレスミスとは言えません。1度でも「わかった」なら、とことん類題を解いていく。わからなくても、ノートを見て数字を当てはめてでも解いていく。はじめのうちは本当の理解とは言えませんが、何題も何題も解くうちに後から「理解」していきます。つるかめ算を解いていたKくん、授業が終わったあとも「全亀が～だから、次に引いて～で」と言葉で確認しながら、たくさん解いていました。(池田)

▼5年生 「算数、理科について」

算数も理科も、7月の第1週で予習シリーズ5年上のテキストが終了です。7月の第2週と第3週は5年下のテキストを進めます。

夏期講習の算数は、割合や速さに関する問題を中心に先取り学習を行います。新出単元を2日かけて1単元進めていきます。ここでしっかりと先取りしておき、9月以降の勉強に余裕を持たせようと思っています。算数の宿題は講習テキストの数字替え問題ですから、自分のノートを見直しながらかけてきてもらいます。もちろん1日15分間の束計算もやってきて下さいね。

夏期講習の理科は、5年上の総復習を毎日1単元ずつ行います。平常授業で毎週水曜日、金曜日に実施してきたポイントチェックテストを、毎日1回分ずつ授業開始時に行います。半分忘れかけている内容をこの時期にもう一度覚えなおすことは学習内容の定着にとっても効果的です。理科はポイントチェックを覚えてくることも宿題にしますので、しっかりやり続けてください。この夏期講習でさらなるパワーアップを期待しています。頑張りましょう。(山崎)

▼6年生 「過去問をうまく使う」

6年上のテキストが終わりました。中学受験の新出単元はすべて終了です。これからの7ヶ月は計画的に、単元ごとの復習をすることで基本の確認と過去問や総合問題で応用力をつけます。毎週土曜の確認テストは中学入試の過去問です。さまざまなレベルの学校を選びます。過去問での注意点は3つ。

- ①算数で順番に解いていくのではなく、解けそうだと思う問題から解くこと。
- ②国語の記述問題はうまくなくても良いので書き上げる習慣をつけること。
- ③間違えた言葉や知識を復習ノートに書き出すこと。

解きっぱなしで終わるのではなく、学習効果を高める利用法が大切です。(池田)

※7月の四谷模試から志望校記入は同一試験日(午後入試は別)に1校だけとなります。ご注意ください。



池田の中学受験ノート



【要約で力をつける】

「どうして問題を解けなかったんだ？」

「問題文がおもしろすぎて解くのを忘れちゃったんです。」

ぼくが中学生のときの国語のテスト。

何度も読み返してテスト時間が終わってしまった大失敗の事件。

文章を読んで、おもしろいって思ったのは初めてだった。

小学生のころは、よくわからないまま解いていた国語。

おとなの世界の話を子どもにわかるわけがないって思っていた。

読むのが好きになったのは環境問題や外国のこと、いろんなことを知ったから。

話がわからないと読み飛ばしたり、なんとなく理解した気になったりしていた。

大人の文章を読むのは、同じだけの知識があるほうがいい。

社会の授業でいつも、たっぷりと話すのは知識を増やしてほしいからです。

そういうことかって考えることも国語の力になるからね。

授業で要約の勉強をするのも理由がある。

中学受験の説明文は、むずかしそうな大人の意見ばかり。

その文章を読んだ受験生が話の内容を本当にわかっているのかどうかを

チェックするのが、国語の問題になっている。

要約の練習で、ぬき出す文に線をひく。少し読んで、また線をひく。

要約がうまくなると、その線を引いたところが答えと同じになる。

「答えが浮かびあがってる！」って言ったのは5年生のKくん。

そのとおり。びっくりするけど不思議じゃない。

話をしっかり理解したから大事なところ、問題になるところと一致したんだね。

もちろん他にも教えたいことはいっぱいあるよ。

選択問題のときのルールや、記述問題のワザ。

記述の日本語がおかしいってことも、よく注意してることのひとつ。

国語の勉強にもいろいろ方法があるから、すこしずつ力をつけていこう。

この夏休みは、たっぷりと要約特訓をするからね。(池田)

陽光フログ 今月の抜粋記事 ※授業のある日は毎日更新中。



▼12 年 6 月 22 日(金)『6 年生算数は速さに突入』
 6 年生は今日初めて「速さ」についての授業をしました。15 分だけの短い内容でしたが、みんな興味をもって聞いてくれました。
 80m13 秒の1くんは1秒でどれだけ進むのか？ 疲れ知らずの1くんはそのまま1分間走り続けたらどこまでいけるか？ 底なしのスタミナをもつ1くんはそのまま1時間走ったらどこまでいってしまうのか？「速さ」の計算方法については一切ふれず自分たちで計算をしてもらい答えを求めてもらいました。驚くような結果に1くん大喜びでした。「速さ」

の単元で苦勞する子の多くは「き・は・じ」(距離・速さ・時間)の公式にとらわれ過ぎの場合が多いです。(中略)呪文のように覚えてしまうと結局わり算なのか、かけ算なのかを考えることで頭がいっぱいになってしまいます。
 「速さ」を勉強するときは、まず身の回りのいろいろな速さに関係することをたくさん取り上げていきたいと考えていたので、6年生はこれまでの単元をテンポよく進めていきました。その結果、速さについて少し余裕をもって授業ができます。夏休みまでみっちり勉強していきたいと思います。(奥)

個別指導パソナ



現役生による学校生中継

日本大学高校編 記入日 年 5 月 3 / 日 学年 3 年

- ◇きみの第一志望
(国公立大学・早慶上智・MARCH・他4年制大学・短大&専門学校・その他)
- ◇校則 携帯電話の校内持ち込みは (OK・禁止)
 頭髪は (茶髪はクラスに 0 人) 校則で禁止
 スカートの文は (膝上・膝下) センチ程度まで OK
 靴下は (指定・自由) (好み指定)
 かばんは (指定・自由)
 靴は (指定・自由) (1・2...)
 その他
- ◇中学に比べて授業の様子は
(静かで集中している・かたわらない・やや騒がしい・騒がしい)
- ◇学校全体で大学受験に向けた雰囲気は
(すごくある・一部のクラスだけある・あまりない・ない)
- ◇大学受験へのサポート 【夏休みの補習など】
(すごくある・ある) あまりない・ない)
- ◇中学でもっとがんばっておくべきだった教科は 英語
- ◇日大高校の良いところ
 ・ 学部(付属)が 97...
 ・ 設備が整った (クラブ、部活、食堂)
- ◇日大高校のいやなところ
 ・ 他学部への通学は 7 少難が...
 ・
- ◇最後に日大高校をめぐり後輩にメッセージを
 勉強は大変なけれど、その分今は我慢して、精一杯頑張ろう

卒業生限定で「個別指導パソナ」の体験授業を実施しました。体験後、職員室に顔を見せに寄ってくれた子から、説明会では聞くことはできない生の情報をいろいろと聞くことができました。今後、学校紹介のコーナーなどでお伝えしますね。
 さて、今回は日吉にある日大高校です。2年前から併願推薦を導入、特進クラスも設置しました。昨年の併願基準は9科で42。「4が3つ、あとはすべて5」というかなり高い基準です。技能教科もふくめて5をそろえなければなりません。
 そんな日大高校が入試の面接で毎年かならず聞いてくる質問があります。それが「校則は守れるか」というもの。左記の学校生中継を見ても分かる通り、校則はかなりきびしいです。「携帯もってバイトして、制服や持ち物もある程度自由がいいな」高校生活にこんな期待をしている子には、正直向いていません。決められた規則の中でこそ生活が充実するという子に向いている学校です。
 (菅野)



◇熟字訓 (特別な読み方)、どれくらい読めるかな？

- ①小豆 ②七夕 ③土産 ④眼鏡 ⑤雪崩
- ⑥雑魚 ⑦五月雨 ⑧大海日 ⑨意気地 ⑩心太

答えは「四方山」のページに⇒

奥が伝える勉強のススメ



【実現したい気持ちの強さ】

最近、中学生から高校の説明会に行ってきたという話をよく聞く。
 説明会って学校の様子を体感できる絶好のチャンスだよな。
 ぼくにも、同じように学校の様子を体感できるチャンスがある。
 それは、塾の先生だけを集めた学校の説明会。
 当然どこの高校も入試や学校の紹介がメインになっている。
 でも、ぼくにとってのメインは説明会が終わったあとにある校内見学だ。
 すれちがう生徒たちとのあいさつ。
 廊下に貼り出された定期テストの順位表。
 見ていて引き込まれるような授業をする先生の姿。
 校舎内を歩き回って自分の目でみた学校の様子は、
 説明会で流されるどんなによくできた紹介 VTR よりもリアリティーがある。
 その学校の持つ雰囲気や体中で感じられるから、僕は校内見学の時間がとても好きなんだ。

そんなふうに校内を見学していると、自然と思いが浮かぶことがある。
 「A くんにはこの学校の雰囲気がぴったりだな」
 「この学校を志望校に挙げていた B さんは、こんなところを気に入ったのかな」
 もちろん、ぼくが知っているのは塾でのその子の姿でしかない。
 それでも、その子がここにいと想像することで、学校の見え方は変わってくる。

週に数回、限られた時間しか会っていないぼくでも想像できるんだ。
 君自身なら、もっともっとはっきり想像できるよね。
 英語の授業を一番後ろの席でうけている自分。
 休み時間、新しい仲間と校庭にいる自分。
 放課後のグラウンド、マウンドの上からボールを投げている自分。
 想像できる自分が多ければ多いほど「実現したい」気持ちも強くなる。
 ぜひ、君には説明会に行つてこの気持ちを手に入れて欲しいと思う。
 受験は「実現したい気持ち」がどれだけ大きいかの勝負になるものだから。

「人が想像できることは、必ず実現できる」
 科学の進歩について語られるこの言葉。
 ぼくは陽光で勉強をがんばっている君にこそ伝えたい。
 静岡出身のぼくには、見学に行つて選べるほど多くの高校はなかった。
 だから特徴のあるたくさんの学校を見学して、選ぶことのできる君の環境が本当にうらやましい。
 私立も公立も、これからが説明会のピークだ。
 できるだけ行ってみよう。
 きつと、なりたい自分にも出会えるはずだよ。
 そして、自分なりの「実現したい気持ち」を手に入れてきてね。
 それは受験を最後まで走り抜くための、大切なエネルギーになるはずだ。(奥)

入試情報



●私立中学

高輪中学校 (東京都港区 男子校 東京メトロ南北線白金高輪駅下車 徒歩5分)

自分の意思で自分を戒め直し、周囲に流されることなく自分の意思で判断し、その行動に責任が持てる青年になってほしいという願いを込め、「自主堅正」を校訓に、明治18年創立。卒業生全員が4年制大学に進学することを前提に6年間完全中高一貫指導をしています。中1、中2の2年間は基礎学力徹底期として一般6クラスでスタートします。中3より選抜2クラス、一般4クラス(習熟度別クラス)に分かれ、高2より理系3クラス、文系3クラスとして入試演習を含めた指導になります。1週あたりの授業時間数は、中1で英語は週7時間、高2からは週9時間、数学・国語は週6時間です。各教科検定外の高水準の教科書を使って授業を進め、英漢数の各種検定は中3終了時に全員が準2級取得を目標に掲げて指導しています。中1の作文指導ではクラスを2分割して少人数指導を行っています。

夏期・冬期休暇中は英語・数学・国語講習を実施し、定期試験成績不振者には指名補習を行います。勉強をやらせるだけでなく、各学年体験学習として2～3泊の合宿を行うなど学校行事も盛んです。中2農工芸体験学習では、伝統工芸に直に触れる良い機会になっています。中学生の9割以上が部活動に参加しています。剣道部は中学、高校ともに活躍しています。

今年度の卒業生211名の大学合格実績は国公立大学25名、早慶上智68名、理科大36名、GMARCH152名です。現役合格率は84%です。早稲田3名、上智3名、理科大4名 GMARCH19名の指定校推薦枠を持っています。とても学校行事が多い中学校です。勉強に、部活動に、学校行事に積極的に参加できる子にお勧めの中学校です。(山崎)

●高等学校

朋優学院高等学校(品川区 共学校 JR 総武・横須賀線西大井駅下車 徒歩8分)

毎年、受験をひかえた3年生の併願校として名前がよく挙がる高校です。住吉、高津などが第一志望の子は進学コースを、新城や橘が第一志望の子は特進コースを選ぶことが多いです。最近が多摩や生田との併願で国公立コースを選ぶ子も増えています。

学校の教育体制としては、放課後講座や季節講習が充実しているといった様子ではなく、生徒のモチベーションを徹底的に管理することに力をいれています。担任の先生は生徒1人ひとりに年5回以上は個別面談をおこなっていくそうです。特に、特進コースの生徒には、2年生の夏頃までには明確な第一志望の大学を決めてもらいます。それは入試本番までの1年間を効率の良い入試対策の期間にしていくためです。「個別指導パソコン」に通う朋優生も、高2の4月の段階でだいぶ具体的な志望校が決まっていました。やはり学校の先生との進路相談のなかで挙げた大学を調べてみたそうです。

1学年1クラス、15名程度の国公立コースでは、生徒同士がお互いどのくらい勉強をしているのかを確認できるツールを用意しています。周りと一緒にがんばっていく、高め合っていく環境はなによりも進んで学習するモチベーションになります。

校内には、部活動やサークル、同好会の募集の張り紙がたくさんあります。すごく自由な活動をしているサークルや同好会は大学のように珍しく感じました。文化祭や体育祭の場面では、学年やコースは関係なく全員が積極的に参加する。自ら人前にたって自分をアピールする生徒が多いという印象もあります。JR横須賀・総武線なら武蔵小杉からたったの1駅。通いやすい学校です。

◇推薦基準(中3の12月)…進学:33/45、特進:35/45、

国公立:13/15または21/25

※加点…漢検準2級・英検3級などは+1

スタッフ四方山(よもやま)話



今年も暑くなってきましたね。先月、今年初のバーベキューをしに城南島へ行ってきました。城南島は羽田空港の滑走路から数百mのところにあるので、数分おきに着陸寸前の飛行機が轟音とともに目に飛びこんできます。あんなに間近で飛行機を見られる場所も少ないと思うので、飛行機マニアの方にオススメです。さて、僕にとってバーベキューの締めといえばBBQバウムクーヘンです。経験者でありBBQバウムの職人として期待されている僕にとって失敗は許されません。前回の反省は、生地が火元に垂れ煙が出てしまい、できあがりのバウムに焦げた匂いがついてしまったこと。そこで今回は生地が垂れないように棒を回転させるスピードに気をつけて作りました。生地を塗った太い竹の棒を回すのも手慣れたものです。対策の結果、焦げた匂いがバウムにつくこともなくとてもおいしく焼き上がりました。ただ、今回は火力調節に悪戦苦闘。BBQバウム道も奥が深いです。今年中に再チャレンジしたいと思っています。(奥)



ここまでできたら完成間近



部屋を片付けていたら懐かしいものが出てきました。高校時代に使っていた陸上用のスパイクシューズです。しかも試合の時にしか履かないガチガチの本気用。これは高校時代にお年玉で買ったもので、高校生にしてはかなり奮発した値段でした。まあ値段の自慢話はここまでにして、今回は僕がこのシューズ



現役時代のパートナー!

を試合用として使っていた理由を紹介します。そもそも練習用と試合用でどんな違いがあったのか。それはサイズです。試合用のものは練習用に比べてあえて1サイズ小さくしていました。すると靴紐を締めた時のホールド感が練習の時とは全く違って、足と靴が一体化したような感覚になります。初めてこれを履いた時はその感覚にテンションが上がりすぎて「今ならボルトに勝てるかもよ?」などと言っていました(笑) ちなみにその時の結果は自己ベスト更新! テンションで結果が変わることもあるんですね。ここぞというときにしか使わない本気用〇〇。皆さんは何かお持ちですか?(金城)



6月は休日のたびに家の大掃除をしていました。受験前の忙しさを言い訳にして年末の大掃除をサボったツケですね。どうせ掃除をするなら楽しい気分で行おうと考え、いろいろと掃除グッズを探してみました。おもしろかったのがモップスリッパ。裏にモップのような突起がたくさんあるこのスリッパで歩き回るだけで、モップがけしている効果があるんだそうです(笑) 他に買ったのは、トイレ掃除用とキッチン用の洗剤でmethodというブランド。エコ製品だけでなくデザインも◎。楽しく掃除して、気分もリフレッシュできました。(池田)。



強くつかむと下からでます

1分間
クイズ
Answer

◇熟字訓(特別な読み方)

- ①あずき ②たなばた ③みやげ ④めがね ⑤なだれ
⑥ざこ ⑦さみだれ ⑧おおみそか ⑨いくじ ⑩ところてん

◇編集後記:「陽光<ヘリオス>ブログ」はもうご覧になりましたか? 塾対象の学校説明会の話や授業中の子どもたちの様子、さらに「マイナス発言禁止ルール」など生徒に伝えた話を中心に奥先生が日々更新しています。まだという方はぜひ陽光のHPからどうぞ。陽光の「今」が伝わるはずですよ。(菅野)

追記:「奥先生ってジョニーデップに似てますよね!」と中2の女の子が言っていました。今回、四方山話で使う写真を撮り直したのですが、やっぱり似てますね。「影のない、明るいジョニーデップ」といった感じです。

今月の予定表 [7 月] ※ウイングは中面をご覧ください。



		飛 鳥	ヘリオス	
日	曜		小学部	中学部
7/1	日	小5首都圏模試(会場)		
2	月			
3	火			
4	水			
5	木			
6	金			
7	土	確認テスト(小5・6)		サタデージム(中3)
8	日	小6四谷合不合模試(会場)		
9	月		コンクール	
10	火			
11	水			
12	木			学カテスト(1SS・2SS)
13	金			学カテスト(1T・2T)
14	土	中学入試模試(小4) 確認テスト(小5・6)		サタデージム(中3)
15	日			
16	月		祝休	
17	火		コンクール	
18	水		↓	
19	木			
20	金			
21	土		夏期講習スタート	
22	日			
23	月			
24	火			
25	水			
26	木			
27	金			
28	土			
29	日			
30	月			
31	火			
8/1	水			
2	木			
3	金			
4	土			
5	日			
備考		※夏期講習の日程はお送りした「夏期講習実施要項」をご覧ください。		